



いろいろな立場の人が安心して生きていける社会、学校をめざして…



10月13日の5,6時間目、全学年で元養護教諭の井上鈴佳さんのお話を聴きました。井上さんはご自身やパートナー、あるいは友人の多様な性自覚と自分らしい前向きな生き方を紹介してくださいました。

性の自覚は人によって様々で、その自覚する年齢やタイミングもいろいろです。人との違いに不安を感じることもあるかもしれませんが、自分を大切にする生き方をしてほしい、というメッセージを伝えていただきました。

LGBTという言葉も随分と浸透してきていますが、体の性が同性のパートナー同士だと、まだまだ法律や制度で婚姻や家族としての認知などに難しさもあるそうです。いろいろな立場の人が安心して生きていける社会に変わっていかねばならないし、十八中も安心できる居心地のいい学校でありたいと思っています。

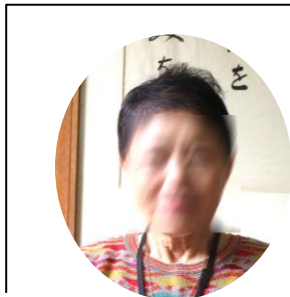
自分のことをオープンに話され、ざっくばらんに質問に答えてくださる井上さんから、自分らしく生きる素敵さと、違いを認め合える安心な社会をつくりたいという願いが伝わってきた2時間でした。



ALLY(アライ)シール
アライとはLGBT等の当事者を理解し、共に差別解消をめざす人のことです。

スクールサポーターの先生の紹介です

10月から火木金の週3日、スクールサポーターとしてAさんが十八中に来られています。スクールサポーターとは教室での学習の応援や、教室以外の別室で学習している生徒のサポートをする先生です。すでに、出会っている人も多くいると思います。自己紹介を書いていたきました。



この10月から第十八中学校に勤務させていただいているAです。何回か授業に入らせていただきましたが、みなさんととても授業に集中されていて真面目です。「わかりたい」という気持ちで学習に取り組んでおられることがよく伝わってきます。

初対面であるにもかかわらず、気さくに声をかけてくれたり質問

してくれたり、さわやかでうれしいです。

スクールサポーターとして少しでもみなさんのお役に立てたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教育実習の先生の紹介です



Cさん(左)とBさん

10月11日から教育実習の先生(将来、学校の先生になることをめざしている大学生)も二人来られています。国語の先生をめざしているBさんと英語の先生をめざしているCさんです。すでにいろいろなクラスの授業見学をされていますが、今後授業を担当することもあります。授業の他にも休み時間やクラブ活動の時も関わっていただけそうです。

Bさん

みなさんこんにちは。10月11日から教育実習をさせていただくことになりました、D大学教育学部3回生のBです。担当教科は国語です。実習中は教員になるために必要なことをたくさん学びたいと思っています。

十八中のみなさんはとても仲が良いと、この2日間で感じました。僕もみなさんと仲良くなりたいので、もっとみんなに話しかけていきたいと思っています。4週間よろしくお願いいたします。

Cさん

はじめまして!こんにちは。10月から教育実習に来させていただいている、E大学のCです。担当教科は英語で、2年3組の澤田先生のクラスでお世話になります。

ただ今、実習に2日来させていただき、元気で明るく男女関係なく皆で仲よくしている生徒のみなさんの素晴らしさを知ることができました。まだ2日目で、生徒のみなさんと少しだけしかお話ができていませんが、これからもっとお話しし、みなさんの素晴らしいところをもっともっと見つけられたらなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

「豊中PRポスター(2年)」「消しゴムハンコデザインハンカチ(1年)」展示中!

1,2年生の美術作品の展示が始まっています。作品のアイデアや表現の仕方が個性豊かで、感心するやら楽しくなるやらです。ぜひ、鑑賞してくださいね!

